

2022年度 松戸プロジェクトパートナーたちの活動



「松戸プロジェクト」パートナーは、市民の立場でプロジェクトをお手伝いするボランティアのグループです。現在、団体運営支援チーム、オンライン推進チーム、事業者・専門団体連携支援チーム、情報発信・広報チームの4チームに分かれて各々の分野で活動をしています。2022年度のこれら4チームの活動の概要をお伝えします。

団体運営支援チーム

団体運営支援チームでは、2021年6月より、「ゲストトーク」という名のもとに、オンラインで「元気応援くらぶ」や市民団体の交流会を開催しています。この交流会は、各々の代表者の方々に、各団体の実情を話していただき、それぞれの活動のヒントとしていただくことを目指したものです。この企画が始まった頃は、コロナの流行第4波の真っ只中で、対面での開催ができずに、オンラインによる開催となったものでしたが、逆に、参加者にとっては会場まで足を運ばなくても気軽に参加できる、主催者にとっては会場の手配の心配がないなど、なかなか好評でこの企画が続いています。

2022年4月から2023年2月の間に9回の会が催され、述べ50ほどの団体の代表者が参加されています。これら参加者は、松戸プロジェクト発足当初からの元気応援くらぶの代表の方々から昨年発足したばかりのクラブの代表者の方々まで多彩な顔ぶれとなりました。

毎回様々な話題が取り上げられて活発な意見の交換がありましたが、残念ながらここで全てを紹介できません。少しでも例を挙げれば、昨年4月には「こみか元気くらぶ」のオンラインを利用した運営の取り組み、5月には「出前踊り隊」の経費節減方法、6月には各元気応援くらぶでのフレイル予防の取り組み、7月には「松戸くらしの助っ人」の緻密なプログラムと地域への貢献、9月には、学生のボランティア活動を熱心に進めておられる聖徳大学の森先生を中心に、若い人たちへの期待、また、10月からは、エレベーターのない小金原団地での階段昇降機導入の問題、小金原地区と河原塚地域に本格導入されたグリスロ^注の運営など高齢者の移手段についての話題で盛り上がりしました。河原塚地域に導入されたグリスロの運行には、パートナーがかかわっています。団体運営支援チーム主催のゲストトークにご興味のある方は

堀田 (s.horita-shi@jcom.zaq.ne.jp),

黒田 (kurodama883@gmail.com) までご連絡ください。

(注：グリーンスローモビリティの略、少人数を乗せて電気で走る低速の交通手段、近年、高齢者の交通手段として注目されている)

オンライン推進チーム

オンライン推進チームは、オンラインに馴染みの薄い高齢者の方々にオンライン技術の活用が生活に役立つことを実感していただくことを中心に活動しています。もちろん、オンラインのためのタブレットの利用方法の講習会などのお手伝いもしています。

オンライン技術の生活への活用として、オンラインで体操教室を開催しています。毎月第1土曜日と第3土曜日は、矢切神社会館を主会場として、こちらから体操教室の模様を東自治会館、晴れの日

サロン、個人宅へ配信しています。参加者数は、毎回、主会場の送信側が30名前後、受信側が10名前後です。この体操教室はなかなか好評で、神社会館には全員入りきれないため、2回に分けて教室を開くほどです。一方のサポートセンターを主会場とした教室は、毎月第4木曜日の開催で、参加者数は、毎回、主会場が10名ほど、受信側の古く崎市民センターと個人宅で計5

名程度です。

また、オンライン技術そのものを使いこなしていただくために、オンラインフォローアップ講座のお手伝いもしました。近々、LINEアプリを利用したオンラインチャットを開設して、皆さんにオンラインの利用に親んでいただくことを計画しています。



オンライン体操教室矢切神社会館（発信側）の様子。大勢の方が参加しています

事業者・専門団体連携支援チーム

事業者・専門団体連携支援チームの役割は、様々な特技や技能を持った個人や団体と、それを必要としている元気応援くらぶなどの「通いの場」とを結びつけることです。

チームには、管理栄養士、看護師、薬剤師、そろばん講師、ファイナシャルプランナー、ITに長けた団体運営者が所属していて、各々の特技を活かした教室や講習会をオンラインで配信しています。内容としては、「オンラインそろばん教室」、「まちなか体操教室@オンライン〜フレイル予防〜」、「オンライン栄養相談〜食生活バランスをチェックシートで確認」、「終活への第1歩」などなどで、2022年度はのべ56回の教室・講習会に620名の方に参加していただきました。



オンラインを利用した栄養相談。パソコンやタブレットの画面はこんな感じになっています。

情報発信・広報チーム

情報発信・広報チームは、松戸プロジェクトのホームページと、ニュースレターの発行を担当しています。2022年度には、ホームページに、プロジェクトに関係したイベントや講習会の案内8件、「元気応援くらぶ」などの通いの場の紹介4件、私たちパートナーの活動6件、計18件の記事を掲載しました。詳しくは、次のURLにアクセスしてください。https://www.matsudo-project.com

また、ニュースレターは、2022年3月に、フレイル予防についての特集号の編集が終わり間もなく発行予定です。

